

MIE BANK NEWS RELEASE

各 位

2020年7月29日
株式会社 三 重 銀 行

地域密着型金融の推進による金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて

株式会社三重銀行(本店:四日市市、頭取:渡辺 三憲)の地域密着型金融の推進による金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて、2019年度の取組実績および2020年度目標をお知らせいたします。

当行では、2016年9月に金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、より一層金融仲介機能の質を高めることで、「お客さま、地域経済の成長」と「当行の成長」の好循環を実現できるよう努めてまいります。

(次ページ以降に、具体的な2019年度の取組実績および2020年度目標を掲載しています。)

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

総合企画部 石原 TEL(059)354-7172

中小企業の経営改善及び地域活性化のための取組み状況



1. 中小企業の経営支援に関する取組方針

日常的・継続的な面談等を通じて、お取引先と信頼関係を構築し、それによって得られた情報をもとに、お取引先のライフステージ等に応じた最適なソリューションを提案・実行してまいります。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

経営陣が主導しながら、本部による営業部店のサポート、外部機関との連携、人材育成等推進態勢を整備・充実させ、中小企業の経営支援を中長期的な視点に立って組織全体で継続的に推進しています。

〈本部による営業部店のサポート〉

- ・航空宇宙産業、医療介護分野、6次産業化の案件や、事業承継、M&A、ビジネスマッチングのサポート等について、本部と営業部店間の連携を密にしながら取り組んでいます。
- ・多様化するお客さまの資金調達手段をサポートするため、ストラクチャードファイナンス等の専門性の高い案件に特化する「ソリューション営業部」や、M&Aのサポートを行う「コンサルティング営業部」（営業企画部内）、経営改善のサポートを専門的に行う「企業経営支援室」（審査部内）がお取引先を訪問させていただくなど、お取引先の経営のサポートを本部と営業部店が協働して取り組んでいます。

〈外部機関との連携〉

- ・ビジネスマッチングや国際ビジネスのサポートに関する業務提携先を拡充し、お取引先のニーズに応じて提携先を紹介、活用しています。
- ・中小企業再生支援協議会等との連携を強化し、お取引先それぞれの状況に応じてあらゆる手法を検討しながら、サポートの実効性を高めています。

〈人材育成〉

- ・各部との連携による業務研修の実施や、外部講師による研修の活用等により、お取引先のお役に立つ経営相談・支援のスキルを持った人材の育成を図っています。

ベンチマーク

地域別の事業性貸出先数の推移

(単位：社)

	2018/3末	2019/3末	2020/3末
地元	6,757	6,855	6,975
三重	5,036	5,025	5,079
愛知	1,721	1,830	1,896
地元外	282	280	287
合計	7,039	7,135	7,262

メインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標等の改善が見られた先数及び同先に対する融資額の推移

(単位：社、億円)

	2018/3末	2019/3末	2020/3末
メイン先	2,034	2,067	2,104
うち経営指標等が改善した先	1,525	1,588	1,599
メイン先の融資残高	2,949	3,147	3,360

3年間の事業年度末の融資残高の推移

	2018/3末	2019/3末	2020/3末
	2,389億円	2,634億円	2,819億円

3. 中小企業の経営支援に関する取組み状況

ベンチマーク

ライフステージ別の与信先数、融資残高

創業期			成長期			安定期			低迷期			再生期		
2018/3末	2019/3末	2020/3末	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2018/3末	2019/3末	2020/3末	2018/3末	2019/3末	2020/3末
371先	425先	456先	546先	604先	694先	3,603先	3,824先	3,922先	250先	253先	220先	417先	377先	379先
543億円	643億円	701億円	1,043億円	1,172億円	1,052億円	5,974億円	6,188億円	6,250億円	442億円	380億円	416億円	234億円	206億円	220億円

(1) 創業・新事業開拓期の支援

➤ 事業立上げ時の資金需要への円滑な対応

創業・新事業に対するサポートを積極的に行い、2019年度は51社の創業計画策定支援、124社の創業支援融資を行いました。

➤ 「ビジネスプランコンテスト」等による起業家支援

三重銀行・第三銀行・三十三総研が主催で企画した「33FGビジネスプランコンテスト2019」は、102件（一般コース45件、学生コース57件）の応募をいただき、そのうち11件（一般コース6件、学生コース5件）を表彰しました。

また、昨年度のコンテスト受賞者のうち6件に対し、ビジネスプラン実現に向けた事業化サポートを行いました。

➤ 商工会議所等と連携した創業・新事業支援セミナーの実施

四日市商工会議所、伊賀市商工会より「創業塾」の運営を受託し、三十三総研のコンサルタントを講師として派遣しました。また、四日市商工会議所、伊賀市商工会主催の創業支援事業「創業カフェ」、「創業ビズカフェ」に三十三総研のコンサルタントを講師として派遣しました。

ベンチマーク

金融機関が関与した創業、第二創業の件数

	(単位：件)		
	2018/3期	2019/3期	2020/3期
創業件数	141	191	169
第二創業件数	0	2	0

創業支援先数（支援内容別）

	(単位：社)		
	2018/3期	2019/3期	2020/3期
創業計画の策定支援	45	55	51
信用貸付（プロパー融資）	45	35	36
信用保証付き融資	65	121	88
政府系金融機関や創業支援機関の紹介	7	21	16

(2) 成長期の支援

ベンチマーク

ソリューション提案件数

本業支援件数

	(単位：件)		
	2018/3期	2019/3期	2020/3期
全取引先	6,573	6,699	6,780
うちソリューション提案件数	1,130	1,343	1,345
うち本業支援件数	635	755	838

取引先の本業支援に関連する 中小企業支援策の活用を支援した件数

(単位：件)		
2018/3期	2019/3期	2020/3期
39	67	61

➤ **ビジネスマッチングの積極的な推進**

2019年度は、THKインテックス株式会社とのセミナー・工場見学会や海外での商談会等も活用しつつ、1,186件のビジネスマッチングを行いました。

ベンチマーク

販路開拓支援を行った先数

	(単位：社)		
	2018/3期	2019/3期	2020/3期
地元（三重・愛知）	221	211	213
地元外	5	5	2

➤ **多様な資金調達手段の提供**

プロジェクトファイナンスなどのストラクチャードファイナンスの活用や、プライベートエクイティファンドとの連携による資金調達支援など、多様な資金調達手段の提供を行いました。

ベンチマーク

ファンド（創業・事業再生・地域活性化等）の活用件数

	(単位：件)		
	2018/3期	2019/3期	2020/3期
	3	0	2

➤ **成長分野のサポート**

〈医療・介護分野〉

開業案件や診療設備資金を中心にソリューション支援を積極的に行った結果、2019年度は12件/6億円のご融資を取り組みました。

〈航空宇宙産業等〉

航空宇宙・次世代自動車（CASE）・AI・ロボット技術等の成長業種進出支援については、セミナー・工場見学会などにより、8社の進出支援を行いました。

〈クラウドファンディング組成支援〉

多様な融資手法の提供として、クラウドファンディングの組成支援に注力し、2019年度は1件の組成を支援しました。

➤ **国際ビジネス支援業務の拡充**

本部内「国際営業課」と営業部店が連携しながらお客さまの国際ビジネスのサポートを行い、2019年度は129件の国際ビジネスの相談を受け付けました。

➤ **事業性評価に基づく融資の取組み**

「事業性評価シート」を活用してお客さまと対話することで、最適なソリューションの提供を行っています。

ベンチマーク

事業性評価に基づく融資を行っている与信先数・融資額、及び全与信先数及び融資額に占める割合

	(単位：社、%)		
	2018/3末	2019/3末	2020/3末
全与信先数	7,615	7,740	7,863
うち事業性評価融資先数	448	638	758
割合	5.8	8.2	9.6

	(単位：億円、%)		
	2018/3末	2019/3末	2020/3末
全与信残高	9,303	9,514	9,666
うち事業性評価融資残高	553	724	846
割合	5.9	7.6	8.7

事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数

	(単位：社)		
	2018/3末	2019/3末	2020/3末
	241	411	514

➤ 担保・保証に依存しない融資の取組み

経営者保証に過度に依存しない融資を推進し、事業展開や早期の事業再生をサポートしています。

ベンチマーク

KPI

経営者保証に関するガイドラインの活用先数及び新規融資件数に占める割合

(単位：件、%)

	2018/3期	2019/3期	2020/3期	うち下期
新規に無保証で融資した件数 (A)	1,170	1,198	1,260	663
新規融資件数 (B)	5,553	5,407	5,395	2,825
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 (A/B)	21.1	22.2	23.4	23.5

(単位：件、%)

事業承継時における保証徴求割合 (4 類型)	2020/3期 (下期)	
	件数	構成比
新旧両経営者から保証徴求	15	18.5
旧経営者のみから保証徴求	26	32.1
新経営者のみから保証徴求	34	42.0
経営者からの保証徴求なし	6	7.4

➤ 各種セミナー・コンサルティング等の提供

お客さまの経営に有益な情報を提供するため、各種セミナーを積極的に開催しています。

- ・ THKインテックス株式会社との生産性向上・現場力UPセミナー 参加者38名
- ・ THKインテックス株式会社との生産性向上・現場力UP工場見学会 参加者7名
- ・ 軽減税率への対応セミナー 参加者28名
- ・ BCPワークショップ 参加者17名
- ・ 人手不足対策・生産性向上に効くIT活用のヒント 参加者37名
- ・ 製造業のネット活用による販路拡大ノウハウ講座 参加者9名
- ・ 補助金活用セミナー 参加者29名
- ・ 第6期みえぎん次世代経営者育成塾 参加者19名

➤ 経営相談・支援のスキルを持った人材の育成

各部店との連携による業務研修の実施や、外部研修の活用により、お客さまのお役に立つ経営相談・支援のスキルを持った人材の育成を図っています。2019年度は「事業性評価セミナー」や「法人ソリューション勉強会」等の本業支援に関する研修を786名が受講しました。

ベンチマーク

(単位：回、名)

本業支援に関連する研修等の実施回数、参加者数及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数

	2018/3期	2019/3期	2020/3期
研修実施回数	35	33	33
参加者数	1,038	1,395	786
資格取得者数	230	195	182

(3) 経営改善・事業承継期の支援

➤ 企業の再生計画策定支援の強化

審査部内の「企業経営支援室」が営業店と協働しながら、恒久的な取組課題である企業経営支援を推進しました。

ベンチマーク

貸付条件の変更を行っている中小企業の
経営改善計画の進捗状況

	(単位：社)		
	2018/3末	2019/3末	2020/3末
条件変更総数	407	362	361
好調先	37	33	19
順調先	51	46	34
不調先	319	283	308

REVIC、中小企業再生支援協議会の
利用先数

	(単位：社)		
	2018/3期	2019/3期	2020/3期
REVIC	0	0	0
中小企業再生支援協議会	3	4	3

➤ 事業承継ソリューションの強化

2019年度は、本部専担者を中心に税理士等との連携強化や、営業店向けの研修・勉強会等の実施により、258件の事業承継案件に対応し、うち33件が成約しました。

➤ M&Aの支援態勢の強化

後継者不在企業の事業承継ニーズの増加を背景に、本部専担者による営業店からの紹介案件をコンスタントに対応し、2019年度は153件対応しました。

ベンチマーク

事業承継支援先数

M&A支援先数

	(単位：社)		
	2018/3期	2019/3期	2020/3期
事業承継支援先数	173	255	258
M&A支援先数	28	58	153

4. 地域活性化に関する取組み状況

➤ 地元大学等との産学連携事業の推進

地元大学（三重大学、三重短期大学、鈴鹿医療科学大学、皇學館大学等）との包括提携に基づき、様々な取組みを実施しました。

〈三重大学〉

- ・「企画力養成演習」、「三重学（三重ブランドの創出）」講義への講師派遣
- ・「三重大学と地元企業との連携セミナー」を共催
- ・地元企業との共同研究を支援

〈三重短期大学〉

- ・「キャリア形成セミナー」への講師派遣、「企業論」を開講
- ・「第13回小論文・作品コンクール」（テーマ：持続可能な社会～SDGsの視点から～）を共催

〈鈴鹿医療科学大学〉

- ・「経済と医療」を開講
- ・「就職ガイダンス講話」を開催

〈皇學館大学〉

- ・「伊勢志摩定住自立圏共生学」、「グローバル化と地域の経済社会」を開講
- ・「就職対策講座」を開催

〈四日市大学〉

- ・「総合政策特殊研究」、「キャリア基礎Ⅲ」講義への講師派遣

〈近畿大学工業高等専門学校〉

- ・「業界研究セミナー」を共催

➤ 地方公共団体等との地域活性化の推進

〈ONSEN・ガストロノミーウォーキングin湯の山温泉の開催〉

2019年11月、菟野町・一般社団法人菟野町観光協会が主催する「第2回ONSEN・ガストロノミー・ウォーキングin湯の山温泉」を支援しました。全国各地から386名の方に参加いただき、食文化・観光資源・湯の山温泉といった菟野町の魅力を満喫していただきました。

〈地方公共団体からの業務委託〉

三重県や四日市市、鈴鹿市、四日市港管理組合から合計5件の調査・研究事業を受託しました。

また、継続して三重県から、農林漁業者等の6次産業化の取組みを支援する「6次産業化サポートセンター事業」や「認知症ケア製品等開発・普及加速化事業」を受託したほか、四日市市から「四日市市農業再生戦略会議運営支援業務」、いなべ市から「薬用植物栽培技術確立業務」を受託しました。

三重県物産振興会と連携し、「第7回 みえのインターネット物産展」を開催し、振興会組合員13社、26品目の県内特産品を販売しました。

〈「国体・大会パートナー」に就任〉

2021年に三重県で開催される「三重とこわか国体・三重とこわか大会（全国障害者スポーツ大会）」に、三十三フィナンシャルグループとして寄付・協賛金2千万円を寄贈し、「国体・大会パートナー」として本大会を応援しています。

➤ NPOの応援

〈NPOへの寄付〉

2004年度以降、地元NPOに毎年寄付をしています。2019年度は三十三フィナンシャルグループとして「環境保全」「次世代育成支援」「ダイバーシティ」を主な活動分野とする19団体に総額100万円を寄付しました。

〈NPO向けご融資の推進〉

NPO法人が国や自治体から助成金等を受ける場合の「つなぎ資金」ニーズに対応する「NPOローン」などにより、NPOのみならずの資金需要にお応えしました。

2019年度は、NPO法人・団体に対して2件/16百万円のご融資を行いました。

➤ 環境保全、次世代育成支援等社会貢献活動の推進

〈森林保全活動〉

2009年より、「環境保全意識の向上」、「次世代育成支援」を目的に、NPO法人 森林の風と協働で、「みえぎんまなびの森」づくりなどの森林保全活動を進めています。

2019年度は、10月に「まなびの森植樹会」を実施しました。

〈夏休み！銀行ワドキ体験隊の開催〉

毎年8月に、小学校高学年の児童と保護者の方を対象に、「夏休み！銀行ワドキ体験隊」を開催しています。2019年度は、2日間で40組83名の親子に参加いただきました。

〈スポーツ振興による次世代育成〉

地域のスポーツ振興による次世代育成を図ることを目的に、三十三フィナンシャルグループとして、2019年5月「33FG杯第7回三重県小学生テニール選手権大会」、2019年7月「33FGカップ三十三フィナンシャルグループ杯少年サッカー大会」、「33FG杯三重県ミニバスケットボール選抜大会」、2020年1月「33FG杯三重県少年サッカー選手権大会」を開催しました。

〈金融リテラシー教育の実施〉

学生や生徒のみなさんに金融・経済の知識を学んでもらう場を提供することを目的に、2019年9月に四日市商業高校において出張授業を行いました。

【地域密着型金融 数値目標・実績】

	2019年度		2020年度 目標
	目標	実績	
地元（三重県+愛知県）事業性貸出先数	+300先	+120先	+300先
創業ファイナンス支援先数	120先	132先	150先
ビジネスマッチング対応件数	800件	1,186件	900件
事業承継支援件数	200件	258件	200件